



ビジネス ハイライト

2018.1.1 ~ 2018.12.31



代表取締役社長
青野 慶久

2019年、世界一に向け さらなる“Jump”を!

「チームワークあふれる『社会』を創る」を企業理念とするサイボウズは、2019年度で23期を迎えます。連結売上はついに100億円を突破し、2018年12月末時点では11,303百万円(前年比+18.9%)となりました。このうち、クラウド関連事業の売上が7,434百万円(前年比+31.6%)となり、連結売上の65%を占めるまでに成長しました。クラウド事業に舵を切ってから7年が経ち、各製品もクラウド版が順調な成長を見せております。創業当初より提供している「サイボウズOffice」が3年連続の最高売上高を更新し、現在60,000社を超えるお客様に安心の国産グループウェアとしてご活用いただいております。中堅・

大規模企業様向けにご提供している「Garoon(ガルーン)」においては、2019年度のクラウド販売上がオンプレミス版を超えると予想されており、大企業においても徐々にクラウドサービスのニーズが高まっていることを実感しております。様々な情報を集約し、業務に必要なアプリケーションを簡単に作成できる情報共有基盤「kintone(キントーン)」は2018年度に導入企業10,000社を突破いたしました。海外については、2014年から本格的に事業展開している北米市場で、2018年度の導入社数は前年比60%増と顕著な成長をみせております。また、中国をはじめ、東南アジア諸国やインド、台湾などでも確かなグループウェアのニーズを実感しており、現地パートナーとともに販路拡大に注力しております。2019年度はチームワークを世界中に広め、さらに大きく一歩、グローバルに踏み出す1年となるよう事業活動を一層強化してまいります。

サイボウズの企業理念

チームワークあふれる
「社会」を創る

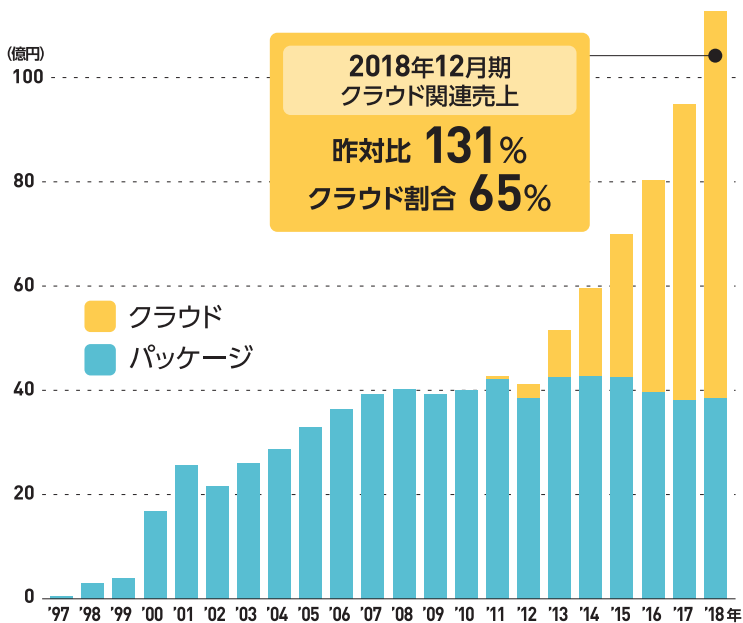
優れたグループウェアと
チームワーク強化メソッドの
開発と普及



チームワークあふれる
「会社」を創る

- 理想への共感
- 多様な個性を重視
- 公明正大
- 自立と議論の文化

■ 連結売上100億円突破



※2010年まで単体、2011年から連結の数値。 ※1999年は6ヶ月決算、2012年は11ヶ月決算。

■ 連結業績推移 (単位:百万円)

	2017年 12月期 (実績)	2018年 12月期 (実績)	2019年 12月期 (予想)
売上高	9,502	11,303	12,923~ 13,323
営業利益	802	1,103	832~ 1,232
経常利益	821	1,194	888~ 1,288
当期純利益	414	653	373~ 773
1株当たり 当期純利益	9.03	14.25	8.13~ 16.85
1株当たり 配当金	9.00円	9.00円	未定

グループウェア事業

サイボウズ製品の主な概況

■ 主力製品の導入社数

サイボウズ Office	60,000社
Garoon	5,000社
kintone	11,000社
メールワイズ Mailwise	7,500社

※ 2018年12月時点。パッケージ版/クラウド版ともに累計導入社数

■ 2018年度 主な受賞歴



GOOD DESIGN AWARD 2018

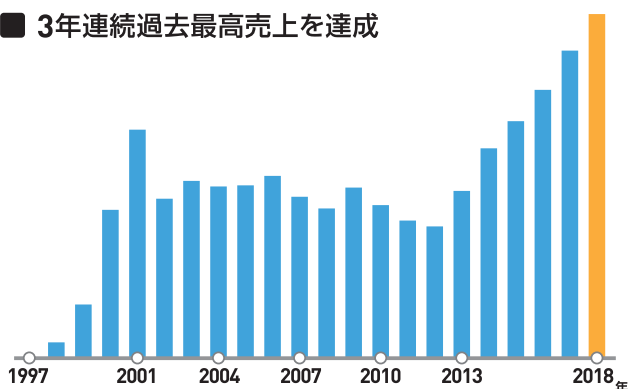
※日経コンピュータ 2019年2月21日号 パートナー満足度調査 2019 グループウェア(ビジネスチャット含む)部門 1位
 ※ノクリサーチ社「2018年版中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート」グループウェア部門 (サイボウズ Officeおよびガルーン)
 ※主催：公益財団法人日本デザイン振興会/受賞対象：業務効率化プラットフォーム[kintone(キントーン)]

中小企業向けグループウェア

サイボウズ Office

安心して使いやすい国産グループウェアとして評価をいただき、順調に成長

■ 3年連続過去最高売上を達成



引き続き、3期連続で最高売上となりました。グループウェア利用企業の裾野が広がっている実感があります。 ※1997~2018年売上高推移

■ クチコミによって順調にユーザーが増加中

Officeが
自社初の
グループウェア

約48%

前職で利用していた
経験から購入
もしくは、
知人からOfficeの
話を聞いて購入

約51%

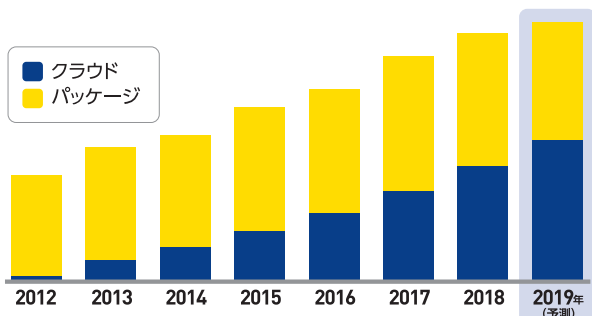
管理者のレベルチェックや、サポートコンテンツを順次展開予定です。
 参照元:2018年1月1日~8月3日 サイボウズ Office購入者アンケート

大企業・中堅企業向けグループウェア

Garoon

2019年にクラウドの売上がパッケージ版を超えると予想。
 一方でパッケージ版も今秋5年ぶりのメジャーアップデートを予定

■ クラウド版の売上が全体の半数に到達予定



大規模・中堅組織でもクラウドが主力になってきました。

※2012年~2019年売上高推移(オンプレ/クラウド合算)
 ※2019年は2018年12月末時点での予測値

■ API拡充によるカスタマイズ性の強化

2017年 JavaScript API

2018年 REST API, OAuth認証

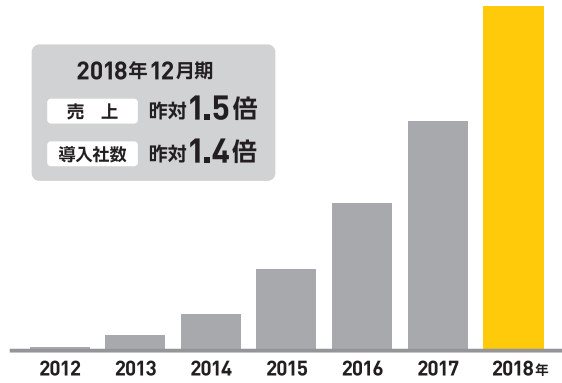
2019年 APIのさらなる拡充を予定

Garoonの基本方針としては、「製品の基本機能強化」と「連携性・拡張性の強化」です。



好調のkintone。売上は昨対1.5倍、導入社数は1.4倍の成長率

■ 売上推移



kintoneは売上も順調に伸びており、昨年比1.5倍となりました。今年度も引き続き様々な業種、規模のお客様にご活用いただけるよう、サービス強化に努めてまいります。

※2012年～2018年売上高推移

■ ユーザー企業 業種別割合 ※2018年8月時点



■ 東証一部上場企業に対する割合 ※2018年7月時点



情報通信業を筆頭として卸売・小売業や製造業、サービス業など多様な業界でご利用いただいていることもkintoneの特徴です。また、上場企業の6社に1社がkintoneを導入いただいております、大規模利用における安定運用も強化しております。

■ kintoneのユーザー向け施策

受験者数・合格者数を増やし、kintoneスキルレベルの公正な基準としてkintoneエコシステムの健全な成長に貢献していきます。

ユーザー同士がノウハウやアイデアを交換するリアルイベント



登壇企業

89社 ※2018年末時点

会場総動員数

5,469名

kintoneの活用スキルをサイボウズが公式に認定する制度



合格者数

297名 ※2018年末時点

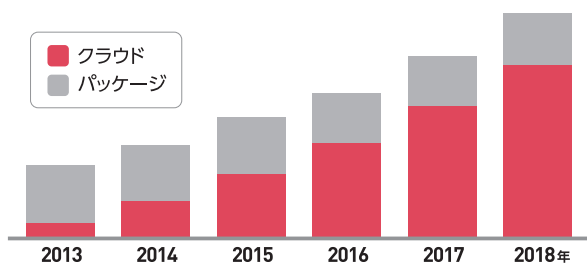
2019年度 目標新規合格者数

500名

メール共有システム



■ 全体売上の約75%がクラウドに。
メール共有の文化拡大を目標に



メールワイズもクラウド版が好調です。主にEC事業などお問合わせ窓口系でお使いいただいておりますが、サイボウズでは営業部でも使用しており、その活用方法が話題になりました。

※2013年～2018年売上高推移(オンプレ/クラウド合算)

チーム応援ライセンス

契約件数 **1,000件突破**
※2019年1月時点

価格：1サービス年間 9,900円(300ユーザー) 対象：全クラウド製品

チーム応援ライセンスは、提供開始からわずか9ヶ月で1000もの団体様にご利用いただいております。2018年11月より、非営利型一般社団法人の皆さまも審査対象となりました。

チーム応援ライセンスとは

2018年4月15日より、特定条件を満たす特定非営利活動法人および任意団体向けに低価格で提供しているライセンスです。適用対象は特定非営利活動法人(NPO法人)、サイボウズ独自の条件を満たす任意団体および非営利型一般社団法人です。

適用例

学校PTAやマンション管理組合、地域自治会、
大学研究室・ゼミ・サークル、社会人交流会 など

メソッド事業



2018年度実績

講演 120件 / 研修 17件

「サイボウズチームワーク総研」では、**公明正大にこだわる経営**というテーマで、経営者一人ではなく経営を担う方々と一緒に参加いただく2日間の「チームワーク経営塾」を開催しております。情報格差の無い公明正大なチームをつくる意義や覚悟、手段を、講義やワークショップ・対話で学びます。また、講演やワークショップ活動にも注力しており、様々な企業様よりご依頼をいただいております。

グローバル展開

■ アジアでの展開について

中国、東南アジア、インド、オーストラリア、韓国に展開

中国

1,000社超

東南アジア ほか

400社 (前年比 135%増)



※ 2018年12月時点。累計導入社数

■ US事業拡大に注力いたします



2018年12月期

導入社数 前年比 60%増

単体売上高 前年比 46%増

US事業は、導入社数前年比60%増・売上前年比46%増と順調に成長を続けています。現地企業における導入が進み、外部評価獲得という大きな成果もありました。パートナー数の拡大や現地イベント「Kintone connect」の実施など事業を成長させるための取り組みも多く行われました。2019年度もUS開発拠点の検討を行うための開発メンバー派遣や、US版サイボウズ式となる「Kintopia」の開発など様々な施策を予定しております。

※ 2018年12月末時点。USにおける契約社数および売上高



IR活動について



▲サイボウズ株主Meetup Vol.1 開催風景

■ 株主の皆様もチームの一員に!

企業理念である「チームワークあふれる「会社」を創る」ため、株主の皆様もサイボウズのチームの一員となってほしい。2018年から株主総会を一新し「チームワーク経営シンポジウム」という形で、株主の皆様と一緒に新しいカイシャのあり方について考える場を設けたり、「株主Meetup」を開催し株主の皆様と経営陣が直接交流する場を設けました。2019年はさらに株主の皆様との活動を充実させていく予定です。

会社概要

事業内容	「グループウェア」の開発・販売・運用 / メソッド事業	資本金	613百万円
代表取締役社長	青野慶久	証券取引所	東証一部 [証券コード 4776]
創業	1997年8月	従業員数	連結 795名(派遣社員128名含む) ※2018年12月末
所在地	東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー	平均年齢	34.6歳 ※2018年12月末
拠点	東京、大阪、松山、名古屋、福岡、仙台、札幌、上海、深圳、台湾、ホーチミン、サンフランシスコ、シドニー(合弁)など	WEBサイト	https://cybozu.co.jp/